

【施設状況】

グループ名称	長沼公民館								
指定管理者名	01122	長沼地区住民自治協議会							
所管課	主	603200	生涯学習課	副					
構成施設	3389	長沼公民館							
施設分類	01	企画型	施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	会議室（和室大・1室）、会議室（和室小・1室）、会議室（大・1室）、会議室（小・1室）、会議室（ホール・1室）、調理室（1室）								
施設設置目的	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もつて住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。								
基本方針等	利用者の安全を十分に確保することを最優先の上、施設の全てを清潔に保ち、かつその機能を正常に保持するとともに、次年度以降の運営を視野に入れて、適正な維持管理と必要に応じた保守点検を行う。設置目的の理念に基づいた運営を行う。公の施設であるということ念頭において、公平、公正な運営を行う。								
主な実施事業	定期講座を開催すること。討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。各種の団体、機関等の連絡を図ること。その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。貸館に関すること。								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> 協定、計画の一部が予定どおり実施されない 管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> 協定、計画が全て実施されない 管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	長沼地区住民自治協議会	指定回数	1 回
指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成29年3月31日	3年	管理運営開始日 平成26年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。		評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)		

2 施設の有効活用

No. 97

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	H23	H24	H25	H26	前年比較	評価
	学習室①	利用率 (%)	19.3%	16.9%	13.8%	15.5%	1.7	
	学習室②	利用率 (%)	19.1%	16.3%	11.2%	13.2%	2.0	
	学習室3	利用率 (%)	15.1%	14.9%	13.5%	13.7%	0.2	
	学習室4	利用率 (%)	16.0%	15.1%	12.7%	12.3%	-0.4	
	学習室5	利用率 (%)	19.7%	17.3%	17.5%	20.0%	2.5	
	料理教室	利用率 (%)	4.2%	2.3%	1.9%	3.2%	1.3	
	(特記事項) ・より活発な公民館活動が展開され、コマ利用率では、前年度の利用率を上回る結果となった。(学習室4を除く) ・年間利用者数で比較した場合、行政関係の利用者は減少したが、それ以外の利用者は増加した。							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・長沼公民館の利用の許可に関する業務 ・社会教育法第22条に規定する事業の実施に関する業務 ・長沼公民館の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・公民館の利用の許可、不許可及び取り消しに関する業務 ・施設、付属設備及び物品の維持管理に関する業務 						
	自主事業	学社連携事業 俳句投句募集と俳句会						
サービス維持・向上の取組み (広報等)	メディア露出として、長沼公民館の活動内容が、新聞：67回、テレビ：16回、ラジオ：1回、DVD：1回（詳細別添）で取り上げられる等、積極的な取り組みが行われた。また、瓦版ながぬま（ミニ広報誌）の全戸配布、公民館利用者を中心とした人材バンク・私的諮問機関の設置による地域ニーズの把握等、取り組みへの工夫が見られた。							

4

3 利用者評価

No. 97

利用者評価	区分	内容		評価
	利用者 要件 把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	
(2) 調査、会議等の内容		利用者アンケートを受講者に配布し、168人から回収した。271人のうち168人から回答を得た。回収率は62%。		
利用者 からの 評価	(3) 調査、会議等の結果	調査項目：①歴史ロマン散歩講座 良い93%、まあ良い7% ②箱膳楽習会 良い89%、まあ良い11% ③いちご大福楽習会 良い87%、まあ良い6.5%、やや悪い6.5% ④絵解き口演会2 良い100% ⑤一茶「縁」講座1 良い0%、まあ良い100%、 ⑥親子でクッキング 良い100% ⑦そば打ち楽習会 良い86%、まあ良い14% ⑧まちづくりリーダー交流事業3 良い63%、まあ良い37% ⑨中条歴史探訪 良い100% ⑩一茶「縁」講座2 良い69%、まあ良い31% ⑪まちづくりリーダー交流事業4 良い70%、まあ良い30% ⑫手前みそ楽習会 良い100% ⑬シニアのための「けん玉健康法」 良い100% ⑭郷土史講座 良い33%、まあ良い67% ⑮まち興し仕掛人輝き塾 良い43%、まあ良い43%、やや悪い14% ⑯スイーツ楽習会 良い100% ⑰すこやか子育て教室 良い100%		
	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・とても勉強になり有意義だった。(多講座で複数) ・とても楽しい講座だった。(多講座で複数) <調理実習> ・上手に作るコツを教えていただきよかった。美味しかった。 ・少人数で細かいところまでしっかり教えていただきよかった ・手に入りやすい材料で簡単に作れるもので良かった。家でも作ってみたい。 <まちづくりリーダー交流事業> ・資料がとてもよく整理されていて分かりやすかった。 <一茶「縁」講座> ・とてもおもしろいお話で、最後まで楽しく興味を持って聞くことができた。 <けん玉教室> ・1ヶ月に1回の講座がとても楽しかったので、今後も続けてほしい。 <子育て教室> ・毎回親子で一緒に色々な体験をすることができ、とても楽しかった。		
(2) 苦情・改善等の要望事項	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史ロマン散歩講座等で地区外を訪れる時には、地域の研究者等の案内人を是非お願いしたい ・調理実習のグループについて先生があまり説明してくださらず、よく分からなかった。講師をきちんと選んでほしい。 ・子育て教室で撮っていただいている写真を販売していただきたい。 <<対応措置>> ・地区外を訪れる講座には解説者をお願いし、理解が深められる講座にしていく。 ・講師と助手の連携がうまく取れていなかったため、講師だけではなく、事前に助手の方も交えて職員と打合せをするようにし、グループで差が出ないようにしていく。 ・子育て教室の写真は記録と掲載が主であること、また、うまく撮れている写真が少ないことや枚数に個人差があることを考慮して、一人につき枚程度印刷したものを文集につけることで理解していただいた。			

4

4 事業収支

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成26年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成26年度決算		平成25年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	140,000	利用料金	194,416	使用料		使用料	199,442	歳入
	指定管理料	10,240,000	指定管理料	10,240,000	雑（納付金）	767,639	雑（納付金）		
	委託料		委託料		行政財産目的外使用料	19,350	行政財産目的外使用料	19,900	
	販売収入等		販売収入等		その他		その他		
	その他収入		その他収入	66,306					
計	10,380,000	計	10,500,722	計	786,989	計	219,342		
支出	人件費	7,196,000	人件費	7,287,535	指定管理料	10,240,000	指定管理料		歳出
	設備管理費	269,000	設備管理費	176,160	委託料		委託料	245,250	
	備品購入費	284,000	備品購入費	259,318	需用費	733,211	需用費	1,348,132	
	修繕費	200,000	修繕費	94,012	役務費		役務費	226,048	
	光熱水費	1,135,000	光熱水費	933,246	使用料・賃借料	34,428	使用料・賃借料	141,450	
	事業費	255,000	事業費	378,808	修繕費		修繕費		
	事務経費	910,000	事務経費	696,995	工事請負費	442,800	工事請負費	2,314,200	
	本社経費		本社経費		備品購入費	56,592	備品購入費	300,426	
	その他	131,000	その他	182,483	その他		その他	12,214,207	
	計	10,380,000	計	10,008,557	計	11,507,031	計	16,789,713	
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		0		492,165	差引	-10,720,042		-16,570,371	
人件費比率【人件費（賃金等）／平成25年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）								72.8%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか 配置実績 (うち市内雇用職員数) 館長1人(1人)、主事2人(2人) 計3人(3人)	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/>
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価	
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。また、市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。	3	
協定内容・指定管理者提案		追加された内容、未実施の内容及びその理由
<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざした生涯学習を進める。 ・地域課題の掘り起こしや地区内の人材発掘・育成に努める。 ・地域公民館との連携に努め、必要な指導や助言を行う。 		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点	
施設の有効活用	4	16		
利用者評価	4	16	68	
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	6		
地域連携	3	6		

評価理由

施設の稼働率（コマ利用率）では、学習室4を除く5室において、前年を上回る等、活発かつ多彩な公民館活動を展開することにより、施設を有効に活用したことから施設の有効活用の項目を「4」とした。アンケートでは、良好な評価が得られた。また、利用者の要望に対して真摯な姿勢で取り組み、来年度への改善事項として対応策を講じていることから、利用者評価を「4」の評価とした。

取組み・改善案等
(施設所管課)

前年度からの課題

改善状況

改善案等（改善されていない場合）

次年度の目標・
取組み等
(施設所管課)

さらなる情報発信により広報活動の充実を図るため、オリジナルホームページを開設し、利用者増を目指す。引き続き、北陸新幹線沿線自治体との記念交流事業等に代表される全国的な連携交流を進めるとともに、従前から活発な地域密着型活動の充実を図る。

指定管理者自己評価

B

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

* 区民への広報活動…公民館での催し物（講座・教室等）の案内は、瓦版ながぬま（ミニ広報紙）を全戸配布し、周知徹底を図り、区民の参加を呼び掛けている。* 広聴活動…熱人ワーク応縁団（公民館を支援する人材バンク）員・利用者・受講者等を主体とした「ろばた懇談会」（私的諮問機関）を設置し、公民館事業や催し物等の企画運営について意見やアイデア・提言をだしてもらい、迅速に反映している。
* 情報収集・発信…地域的话题・課題を掘り起こしたミニ情報誌「熱人ワークながぬま」を随時発刊し、ホームページに掲載して啓蒙啓発に努め、マスメディアを積極的に活用し、広報宣伝・情報発信を行っている（平成26年度年間で、新聞・テレビ等85回掲載・放映された）
* コスト削減と還元…指定管理受託初年度に当たり、コスト削減には多大な努力を払った。削減したコストは、利用者ニーズや利便を考え、備品購入や事業の充実に充てるなどで利用者へ還元した

② 業務の効率化に対する取組み

* 熱人ワーク応縁団（公民館を支援する人材バンク）を公民館事業・運営に積極的に活用することにより、団員の生きがいづくり、やりがいづくり、出番づくりにつながっており、かつ、公民館コスト削減や事務の効率化に結びついている。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

* 長沼地区は、りんごを主体とした農業振興地域であり、農業従事者の高齢化も進み、高齢者は生涯現役を貫き、頑張っている。りんご栽培は、4月から翌年1月まで農繁期であり、その間の公民館事業への参加は減少している。過疎化、少子高齢化も進み、今後、参加者をどれくらい募れるかが大きな課題となっている。
* 法人税の申告に当たり、会計処理について適切な方法が求められる。

(3) 次年度以降の取組み

* 公民館の利用促進と啓蒙啓発を図るため、オリジナルのホームページ開設の研究を進める。
* 指定管理の公民館と密に情報交換や事業交流を行うとともに、長野市内に留まらず、全国的な情報収集と連携交流を進める。
* 住自協の財政的基盤の強化を図るため、NPO法人化について（メリット・デメリットなど）研究を進める。

【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る